

報道発表資料

相談解決のためのテストから No. 129

平成 31 年 3 月 7 日
独立行政法人国民生活センター

消費生活センター等の依頼に基づいて実施した商品テスト結果をご紹介します。

詰め物に竹串が入っていたクッション

1. 依頼内容

「購入したクッションを使用したところ、チクチクとした痛みを感じた。調べてみるとクッションの内側に竹串のようなものが入っていた。商品に問題がないか調べてほしい。」という依頼を受けました。

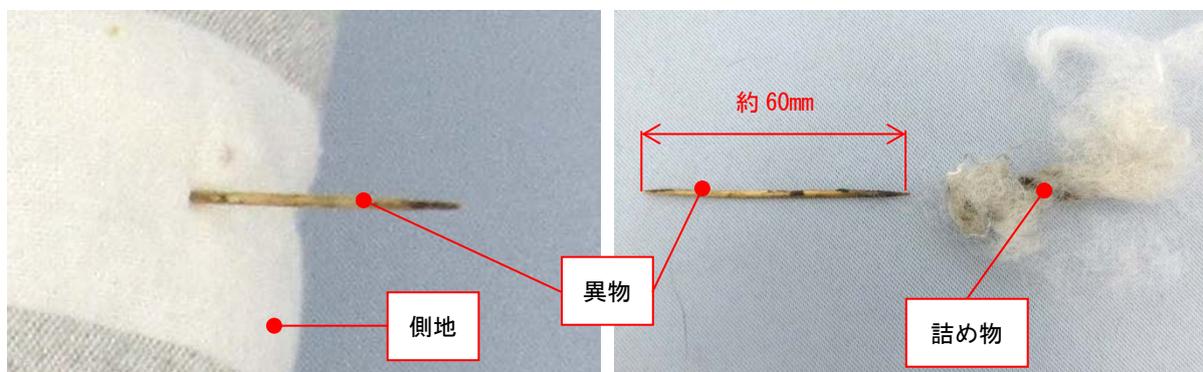
2. 調査

当該品は大きさ 40×40cm、詰め物にポリエステルを使ったクッションで、先の尖った串状の異物が側地から飛び出していました。異物を指で軽く引っ張ってみたところ、わずかに動くものの、引っかかりがあり引き抜くことはできませんでした。

側地の縫い目をほどいて異物と詰め物を取り出したところ、異物の一端には詰め物が絡み付いていました。異物に絡み付いていた詰め物を外したところ、異物は長さが約 60mm、直径が約 1.5mm の両端の尖った爪楊枝のようなものでした（写真 1）。

なお、詰め物から他に異物はみつきりませんでした。

写真 1. 異物（左：側地から飛び出している様子、右：取り出して詰め物を外した様子）



異物の表面には薄緑色の植物の表皮と思われる部分がみられたため、切断してその面を観察したところ、竹に特有の維管束が表皮に向かって密になる配列がみられました。このことから、異物は竹串の可能性が高いと考えられました（写真2、3）。

写真2. 異物の切断箇所（左）と切断面（右）の様子

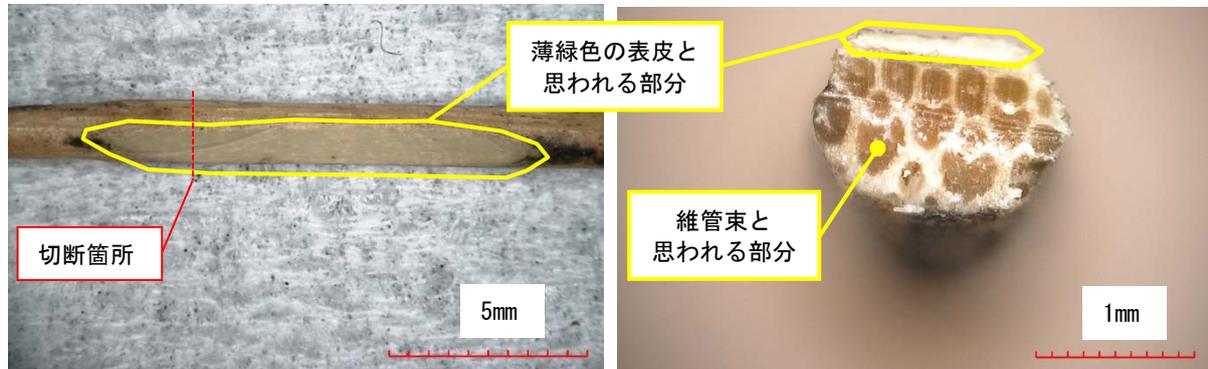
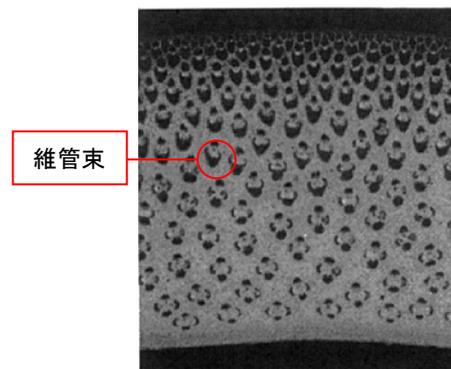


写真3. 竹断面における維管束の配列（参考）



（出典）（繊維工学）Vol. 52, No. 8（1999）蔣建業，藤井透「竹から学ぶ複合材料」

3. 解決内容等

依頼センターがテスト結果を事業者の説明したところ、事業者から相談者へ代替品が提供されました。また、製造工程について、以下2点の改善を行ったとの申し出がありました。

- ・詰め物を詰める工程で、床に落ちた詰め物も拾って詰めるため、床に落ちていたゴミが混入した可能性があり、今後は詰め物が床に直接落ちないようにし、床のゴミが混入しないようにした。
- ・混入がいたずらによる可能性も否定できないため、作業着のポケットを無くすなどの対策を行った。

本件問い合わせ先

商品テスト部：042-758-3165